

分析機器部門講習会シリーズ

『Mass photometry 法』：1 分子観察をベースとした 新しい分子量分布の測定技術のご紹介

2018 年発売の「Refeyn」は Mass photometry 法を原理とし、サンプルの標識や固定化が不要、緩衝液の制限もほとんどなく、簡単に短時間で溶液中の分子量分布が取得可能です。

ごく微量の試料での計測が可能であるため、貴重な生体サンプルからの物性情報の取得やクロマトグラフィーのマイナーフラクションの解析など、試料の獲得に困難なサンプルの分析・評価に適しています。また分子量分布の解像度の高さから、溶液中での複合体形成の様子や分子間相互作用解析への応用が期待されています。

本セミナーではこの新しい測定装置の「Refeyn」について、装置の概要とともに最新の測定データを交え、その活用方法についてご紹介いたします。

装置の詳細は <https://www.refeyn.com/> まで。

* 本講習会では、分析機器部門に未導入の機器・技術について紹介します。

【日 時】 2022 年 10 月 19 日（水）13:30～15:00

【対 象】 蛋白質等の生体高分子の物性分析、分子間相互作用解析等の分析手法に興味がある学生・研究者。また新しい分析技術に興味がある方。

【講習内容】 Mass photometry 法分子量分布測定装置
Refeyn シリーズのご紹介と医学/創薬研究での活用事例

【演 者】 レフェイン・ジャパン株式会社 志波公平

【講習方法】 Web セミナー(Microsoft Teams)

【申込期間】 2022 年 10 月 12 日（水）まで

【申込方法】 下記記載の URL からお申し込みください。

<https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=g7JUf-0iPEqpRHX3VeWDBuaZ1Xsv5a9HpkiyRjanRrdUNkCWwJjKRTUzQ01VWTVQMEJLMkNPRk5LMS4u>



お問合せ先

医学教育研究支援センター分析機器部門

担当： 伊藤 / 丸井

内線： 2403 / 5779

Email： yitoh[at]med.nagoya-u.ac.jp / mmarui199469[at]med.nagoya-u.ac.jp

(送信の際は[at]を@に変えてください)

申込時にいただいた個人情報は、「東海国立大学機構個人情報保護規程」に基づき適切に管理いたします。詳しくは、ホームページをご参照ください。 <https://www.nagoya-u.ac.jp/about-nu/objectives/protection/index.html>